

# 不退転

第 49 号  
東江中学校  
校長 神元 勉

## 3名の職業人講話

20日(月)の5・6校時の総合的な学習の時間に、2学年は、次の2点をねらいに、3名の講師に職業人講話をしていただきました。



写真①

①各産業の職業の広がりや講師自身の仕事のやりがい、魅力等についてお話しいただき、各産業への興味関心を促すきっかけとする。  
②各産業で働く人達が働いていることを学びながら、チームワークの大切さについて知る



写真②



写真③

機会とする。

講師は、北部地区医師会病院の仲地みゆき様(師長)、劇団O・N・Eの幸地尚子様(役者)、株式会社東開発の宮里英作様(管理技術者)の3名です。ご自身のそれぞれの仕事や働く上でのチームワーク等について、3クラスで30分ずつ、同じお話をしていたいただき、職業やチームワークの大切さを知る貴重な機会となりました。講師の皆さま、企画していただいた、榎ケイオーパートナーズの照屋様、仲村様、どうもありがとうございました。

## 『三つの勉強法』大作戦

京都の中学校の先生方による実践です。

### ■『五感勉強法』

『五感勉強法』とは、目、耳、口、頭、手を全部使う方が、どれかひとつを使うより、覚えやすいし、忘れにくいということです。見る(読む)、聞く(自分の音読する声は耳から頭に入る)、話す(音読するなど、声に出す)、考える(問題をやってみる)、さわる(手でペンを持って、ここだと思う所をノートに簡条書きする)など、体の全ての器官を総動員してみましよう。声に出して音読したり、マーカーで大切だと思う所に線を引いたり、手でかくして言えばか試してみたり、大事だと思った所をノートに書き出したり、いろいろやってみてください。

「五感は力なり」「手も耳も口も力なり」です。

### ■『毎日コツコツ勉強法』

『毎日コツコツ勉強法』とは、その日習った所を声に出して読むとい



う復習もふくめて、最も大事な勉強法です。身につけて離れない力(実力)をつけるための、勉強の『コツ』は、毎日『コツ』続けること以外にはなく、このことこそ、遠回りのように感じる人もいるでしょうが、一番の近道(王道)と言っても、言い過ぎではありません。全部覚えてしまおう、というくらい気持ちでやりましょう。毎日、時間を決めて、短時間でいいから続けることです。長時間だと、長続きしません。



### ■『くり返し勉強法』

そして、最後の決め手が、『くり返し勉強法』です。テスト前の一夜漬け勉強では、本番で覚えていられる部分がどうしても少なくなってしまうところ、同じことでも、くり返しくり返し覚えようと意識していると、だんだん覚えることに慣れてきて、そのうちに忘れにくくなるのです。

不思議ですが、「くり返しも、また力なり」と言えます。

以上、『五感勉強法』『毎日コツコツ勉強法』『くり返し勉強法』の三つについて書きましたが、この三つの方法を組み合わせ、やってみてください。自分に合う方法が見えてきますよ。自分に合う方法が見つければ、続けられるようになります。そうすれば、きっと、じわじわと身につけて離れない力がついてくるでしょう。今からチャレンジしていけば、相当な実力アップができるはずですよ。